

■菅原是善 学者公卿。道真之父。風月愛し、幅広い層の多くの門人を擁した。

すがわらのこれよし

・ ・ ・ ・ ・ 812＝ 生。_菅原清公の第四子。

学才すぐれ、幼時から父祖の家学を学び、

冬嗣右大臣・ 821＝ 9歳：

最澄没・ ・ ・ 822＝10歳：童殿上として殿上に侍した。

嵯峨上皇・ ・ 823＝11歳：

・ ・ ・ ・ ・ 830＝18歳：

空海没・ ・ ・ 835＝23歳：文章得業生(秀才)となり、

遣唐使帰国終 839＝27歳：_対策に及第、

次いで大学少允・大学助・大内記を歴任し、

承和の変・ ・ 842＝30歳：父が死去。

・ ・ ・ ・ ・ 845＝33歳：*文章博士となる。

以後、大内記文章博士を兼ねたまま越後介、

円仁帰国・ ・ 847＝35歳：東宮学士、

俘囚反乱始・ 848＝36歳：

讃岐権介を歴任、

文徳天皇即位 850＝38歳：文徳天皇即位の日に正五位下に昇った。

・ ・ ・ ・ ・ 851＝39歳：文徳天皇に「文選」を進講。

円珍入唐・ ・ 853＝41歳：*文章博士のまま大学頭に任ぜられ、

のち左京大夫・修理東大寺大仏使長官・美作権守・伊予守・備前権守・播磨権守・彈正大弼・近江権守・刑部卿などを歴任した。

国守追及始・ 857＝45歳：

人民摂政の実 858＝46歳：文徳天皇崩御で清和天皇踐祚、

・ ・ ・ ・ ・ 860＝48歳：清和天皇に「漢書」を進講。従四位上に進み、

この間、私塾{菅家廊下(山陰亭・書斎)}で、藤原佐世・橘広相はじめ、上卿・良吏・儒士・詞人など、他方面にわたる多くの人材を育成。

応天門の変・ 866＝54歳：

・ ・ ・ ・ ・ 870＝58歳：式部大輔となり、

藤原良房没・ 872＝60歳：*参議に任ぜられた。

・ ・ ・ ・ ・ 875＝63歳：

元慶官田・ ・ 879＝67歳：_従三位に叙せられたが、

基経太政大臣 880＝68歳：_没した。

「貞観格式」「日本文徳天皇実録」の編纂に参画するとともに、「東宮切韻」二十卷、「銀榜翰律」十卷、「集韻律詩」十卷などを著わしたが、すべて散佚して伝わらない。

後藤昭雄「平安朝人物志」、「没年日本史人物事典」、平凡社百科事典、